
白と黒の優劣と空

擘月 - ka「d/z」uki -

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

白と黒の優劣と空

【Nコード】

N6933L

【作者名】

嘩月・k a r d / z r u k i

【あらすじ】

.....

白と黒の双樹。

纏れ合い、消滅し合う

あ、と空が跳ねる。

突然の別れに表すかのように。

黒く染まっっていく。

空白は小さく手を振った。

未来と違う夢を見た。

しん……、と聞こえた淋しい音の葉。

広がる無形、独り空言。

無に絡まり水に溶け込む。

ひら、ひら、と落ちた。

空は落とされた。

あの破片、あの残骸

無、の夢の痕。

逃げ出した想い表すかのように。

罪深い逃避。

黒く染まる空が映る。

痕が降った此処は罪。

嗚呼……、と呟き零れる吐息。

記憶が廻る、頭痛む。
天を見上げて手を翳す。
ほら、ほら、と笑う。

別れ際、解けた糸

ね、と笑う顔。

戸惑う今を表すかのように。

白く白く最期。

落ちる感覚と白。

混じり合う未来は、もう……。

さよ……、と聞こえた淋しい言の葉。

呂律回らない、瞼閉じる。

重力に潰され地面へ。

、なら、と眠る。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6933/>

白と黒の優劣と空

2011年1月26日23時10分発行